

7/3 使徒の働き 9章 1～19節「主よ、あなたはどなたですか」

小池 紀子 師

① 主の招き

パウロはダマスコまで行って、主イエス様を救い主と信じた人たちをおいかけていく途上にあった。生粋のユダヤ人で、大祭司から主イエス様を信じる人たちを捕まえる許可をもらって活動していた。イエスを信じる者は神を冒瀆する者だと確信していた。私たちもイエス様に出会う前は、このように、なんの疑いもなく、これが正しい生き方なのだ、と別の価値観で生きているかもしれない。パウロのように、突然天からの光に照らされることはないかもしれないが、そのような私たちに、主の招きが、語りかけがある。

② 主よ、あなたはどなたですか（主を求める）

そして、もし、神様の語りかけを、招きを聞いたなら、パウロのようにこたえたい。5節「主よ、あなたはどなたですか」

これは、特別な語りかけだ、心の迫りだと感じるなら、それがいったい何なのか、わからなくても「あなたは、どなたですか」と聞けばよい。それが「主を求める」ということなのだ。主は「わたしはイエスである」「イエス・キリストである」とご自身を示してくださる。

③ とりなしの祈り

主は、アナニアという弟子を用いられた。アナニアは神様から示されて、自分たちクリスチャンを迫害しているというパウロを訪ね、祝福を祈る。私たちも、先に救われた多くの方々の祈りや、愛のわざを多く受けてきた。そして、今度は、私たちがアナニアになるように導かれるのだ。あの人のところに行きなさい。あの人のために祈りなさい、と主は言われる。

④ 決心

18, 19節「すると、ただちに、サウロの目から鱗のような物が落ちて、目が見えるようになった。そこで、彼は立ち上がってパブテスマを受け、食事をして元気になった。」

立ち上がる時に、決心する時に、聖霊が与えられ、信仰が与えられるのだ。

⑤ 新しく生まれる

パウロがそうであったように、主は、私たちをも新しく作り変えてくださる。「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」Ⅱコリント5章17節
今週も、永遠にむかって歩む私たちの新しい人生に感謝し、この地上で神様から与えられているそれぞれの使命にこたえて歩んでいきたい。